

野田町 3 丁目 7 番に住む 恩を仇で返す 生活保護受給者

これは一例に過ぎません

野田町 3 丁目に住む、もと大工の生活保護受給者は、四六時中、酔っぱらっている。金銭にすこぶる汚く恩を仇で返す。相手が正当な要求をしているのに、不当な要求をされたかのように公の前で騒ぎ立てて、相手を陥れる。奴らは偽装福祉政党から、そういう手口を教えられて自分らの権益を守っている。偽装福祉政党と受給者は持ちつ持たれつの関係。

受給者は偽装福祉政党の入れ知恵により「もらえなくなると死んでしまう」と言う。納税者は「受給者を養うために重税感から納税者のほうが沢山死んでる。その人達の人権はどうなるの？」と返してください。役所も事実上、受給者・偽装福祉政党と仲間のようなもの。

この男の住所・氏名を知りたい方は
当方までお問い合わせください。

皆で情報を共有し、
この生活保護受給者から被害を受けないようにしましょう

このビラを名誉毀損だと騒ぐ男がいたら
その男こそが該当者
(このビラは本人へも配布済み)

憲法 9 条は日本の平和を壊す偽装平和憲法
〒 960-8066 福島市矢剣町 1 1 - 3
アニマルポリス 星野節子
024-563-7650 (tel fax)

このビラには公益性があり違法性なし 裏へ→→→

●健康な生活保護受給者の実態

病気の生活保護受給者についてのデータはないが、健康な受給者の人間性は下劣の極み。なので、奴らを雇う企業などない。だからこそ生活保護を受けられる。そして、サラリーマンより遙かに裕福な生活。無税、医療費無料、年金支払い義務なしというオプション付き。爪切りに通院するという始末。そして「使うと無くなるから、もっと必要だ」と言う。加害者のくせに被害者になりすます知恵を偽装福祉政党から教えられている。

動物虐待者が多い。今どき、去勢避妊を受けさせない飼い主がいたら、生活保護受給者だと疑ってください。驚くほど一致する。

●生活保護の斡旋をし、受給者から票をもらう偽装福祉政党。

- ・政党と生活保護受給者の利害が一致し、持ちつ持たれつ。
- ・偽装福祉政党は生活保護制度を認めることをインテリ思想だと言い、インテリかぶれの連中はそれに従っている。

●改 善 策

大きな小屋を建てて、そこへ生活保護受給者を集めて入れ、米・味噌・質素なおかずだけを与える制度に改善を。奴らは、どんなに仲が悪くても一人では生きていけない。絶えず人との集いを求めている為、個室は必要ない。大きな小屋で集団生活をさせるのが、公金の節約になる。死んだらそれまで。奴らの人権を尊重していたら、納税者が先に死んでしまう。不正受給が問題視されているが、不正であろうがなかろうが給付額が多すぎることが問題。論点をすりかえて現行の制度を温存してはいけない。

●抜本的解決策

日本人は卑怯と偽善と拝金主義を許さない心を取り戻さなくてはならない。悪口と正当な批判は違う。国内に『穏便に穏便に』という観念が根づいてしまったが、それは、悪い奴らへ生活保護を受けさせる為の外国人によるスパイ活動であることに、そろそろ気づいて欲しい。正当な批判精神を失った国家は崩壊する。悪い人を批判できない人も悪い人。

このビラを議員へ FAX する、郵送する、手渡しするなどして 世論喚起を。小心者の政治家は世論に迎合するかたちで法を作ります。悪い政治家は、悪法があたかも良い法律であるかのような法律名をつけて、国民を騙して法を作る。政治家に任せきりにするのは危険過ぎる。